

バージョンアップ情報(Ver.5.1)

LandForms シリーズ(Ver.5.1)の主な変更点は以下のとおりです。

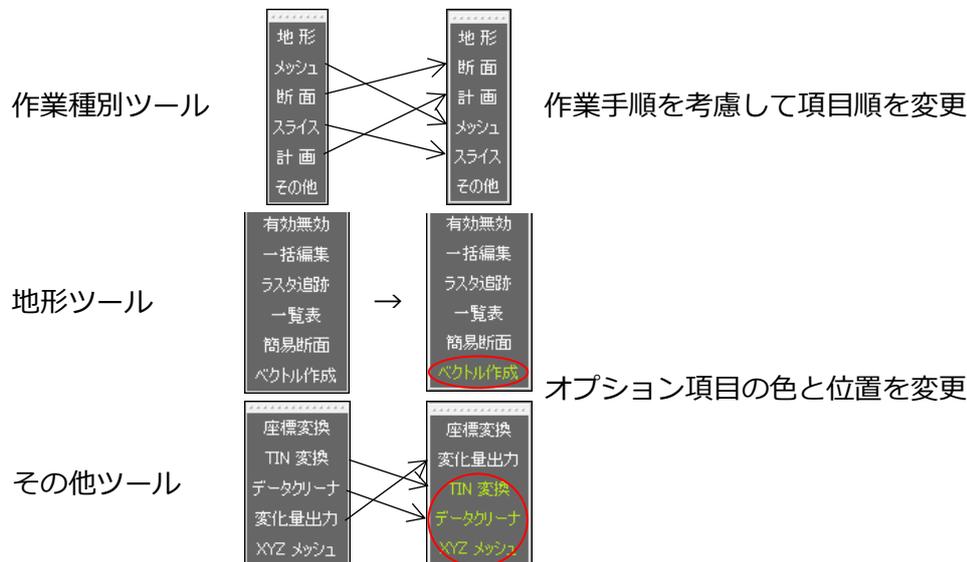
共通

- 製品を起動できる Windows のアカウントレベルを変更
Windows の管理者権限を持たないアカウントでも、起動が可能になりました。
- マウスホイールの回転操作可能箇所を追加
対応入力欄は薄い黄色(□)の表示になっています。

GeoForm

● 変更点

- ツールバーの項目順の変更とオプション項目の色分け



- 「一括編集」 指定方法選択ダイアログの表示方法

指定方法選択ダイアログを右上のxボタンで閉じた場合でも、一括編集ボタンにマウスカーソルを合わせるだけで再度表示します。



- 「ランダムデータ合成」 合成処理のスピードアップ

● 新規対応

- OBJ ファイルの出力に対応

「ファイル」メニュー→「ランダムデータ外部出力」→「Alias Wavefront Object (obj) 出力」を選択します。

※OBJ ファイルはテキスト形式の 3D オブジェクト用フォーマットで、多数の CG アプリケーションがサポート

出力時に作成されるファイル形式

背景画像を読み込んでいる場合(非表示時含む) : obj、mtl、主画像に設定されている画像ファイル、の3個
背景画像を読み込んでいない場合 : objのみ

- ・「テキストデータ XYZIRGB」「カスタムテキストデータ」(外部データ取り込み)
複数ファイル選択およびタブ区切りのデータに対応
- ・「2点間」「マウス指定」で DXF データの参照に対応、「マウス指定」ボタンをアイコン化 
- ・「水位変化シミュレーション」 段彩のすべての配色に対応

● 追加要素

- ・「傾斜線設定」「%」表示を追加
- ・「表示制御ツール」「標高」「路名」ポップアップからの文字サイズ変更機能を追加
- ・「データクリア」一括選択ボタン(全てチェック)を追加

● 修正要素

- ・「IP 編集」
選択した IP 点の座標ではなく、マウス位置の座標がダイアログに表示されてしまう不具合を修正
- ・「三角網計算」
計算後、外周外の無効点を有効にした場合に、点が黄色(外周外色)で表示されない不具合を修正

● 廃止要素

- ・「路線一覧」チェックボックスの廃止
行選択を行う場合は、以下のように操作します。
連続する複数行を選択する : 「Shift」キーを押しながら選択したい行をクリック
連続しない複数行を選択する : 「Ctrl」キーを押しながら選択したい行をクリック
- ・定規図標準データ(RULEPLAN.CNF)および法標準データ(NORI.CNF)の廃止
上記ファイル内容はプログラム内に組み込まれました。

鳥瞰図・ビデオ鳥瞰図

- ・「前進」「後退」動作時、ボタン色の変化



XYZ メッシュ

- ・データクリアボタンのアイコンを  から  へ変更